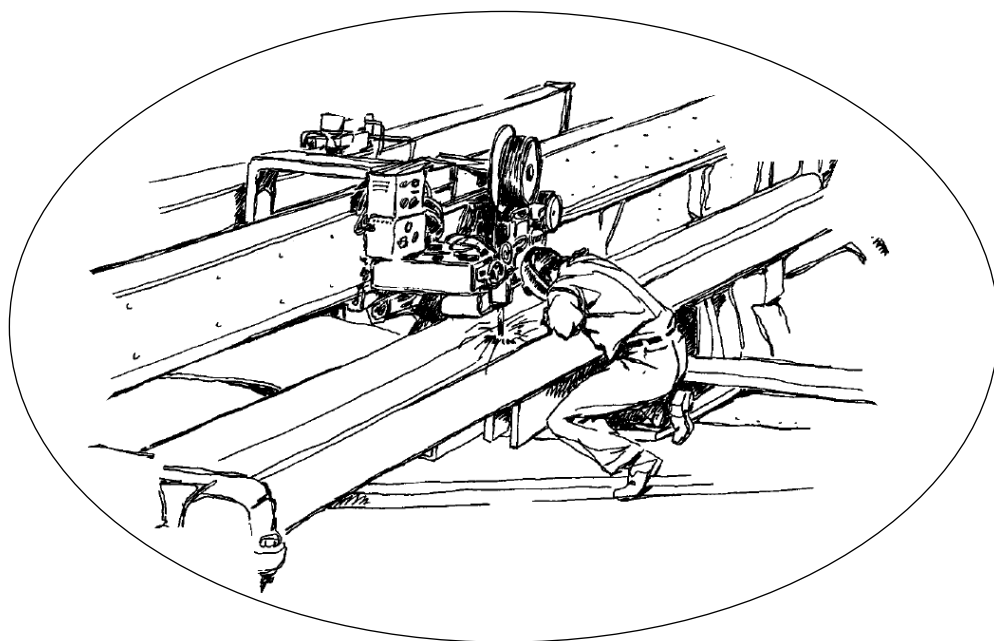


平成 2 3 年 度
モノづくり中小企業総合技術支援
業界対応専門研修受講案内（予告）

溶接技術研修

期間 平成 2 4 年 1 月 1 7 日 ~ 2 月 2 1 日



名古屋市工業研究所

《 研修生募集要綱 》

研 修 目 的 名古屋およびその周辺地域においては、航空宇宙産業あるいは自動車・リニア新幹線などの交通産業の発展に伴って金属材料の一層の軽量化が求められている。溶接関連業界においても軽量金属の接合の要望が強いことから、アルミニウムの溶接技術の習得を目指した研修を開催します。この研修は JIS アルミニウム溶接技術検定試験用受験手引きに沿った内容で、TIG・MIG 溶接機を使った実習に大半の時間を費やしてアルミニウムの溶接技法を習得していただき、研修修了者がアルミニウム溶接技能検定の受検レベルに到達することを目指します。

研 修 期 間 平成24年1月17日 ～ 2月21日
お よ び 時 間 毎週火曜日 午前9時30分 ～ 午後4時30分（昼1時間休憩）
講義 6時間、実習 30時間 計36時間

研 修 場 所 名古屋市工業研究所（名古屋市熱田区六番三丁目4番41号）

募 集 人 員 12名

受 講 資 格 5年以上の溶接経験を有し企業の中堅として従事し、事業主から推薦を受けた方で、労働安全衛生法に基づくガス溶接技能講習およびアーク溶接等特別教育を修了している方。

受 講 料 40,000円

修 了 書 所定時間数以上出席の受講者には、名古屋市長より修了書を交付。

申 込 方 法 受講希望者は別紙 受講申込書に必要事項を記入のうえ、郵送・ファックスのいずれかにより、平成23年12月22日（木）までに下記にお申し込み下さい。定員を超えたときは、本研修の目的に合うと認められる方から申し込み順に定員まで選考し、開講日時などの詳細について連絡します。また、定員に達した時は締め切り日を早めることがありますのでご了承下さい。

お よ び 選 考 〒456-0058 名古屋市熱田区六番三丁目4番41号
名古屋市工業研究所 技術支援室
Fax (052) 654-6788

お 問 い 合 せ 名古屋市工業研究所 機械金属部 金属技術研究室 山田 Tel (052) 654-9880

受 講 料 の 納 入 受講決定通知の際に受講料納入通知書を送付しますので、指定期日までに納入して下さい。

そ の 他

- ・納入された受講料の払戻しはいたしません。
- ・講義日程等は変更することがあります。
- ・団体傷害保険（1人当たり通院1000円/日、入院2000円/日、死亡・後遺障害300万円）に加入しますが、それ以上の補償を希望される場合は各自でご加入下さい。
- ・本研修を受講された研修生の事業主は、要件を満たす場合に、「キャリア形成促進助成金」制度の利用ができます。詳しくは(独)雇用・能力開発機構愛知センター助成金部門 Tel(052)221-8753 までお問い合わせ下さい。なお、助成金の申請には名古屋市の受講証明が必要です。手続き等がありますので、必ず事前に名古屋市工業研究所 Tel(052)661-3161 までご連絡をお願いします。
- ・本研修は一般社団法人愛知県溶接協会と中部溶接振興会の協力で実施します。

《研修科目と講師》

科 目	時間	講 師	内 容
(講義) アルミニウムの溶接法	3	一般(社)愛知県溶接協会 加藤喜久	アルミニウムおよびアルミニウム合金の材料特性、溶接性、溶接法等について
(実習) 溶接機の取扱いと安全作業	3	一般(社)愛知県溶接協会 平松政美、蜷川保 工業研究所 川尻鉦二	TIG および MIG 溶接機の取扱いと安全作業について
(実習) アルミニウム TIG 溶接の基礎①、② JIS 基本級 (下向)	6	日本車輛製造(株) 古居俊春 一般(社)愛知県溶接協会 平松政美 工業研究所 川尻鉦二	アルミニウム薄板の TIG 溶接 ビード置き、隅肉および下向突合溶接のポイント
(実習) アルミニウム MIG 溶接の基礎①、② JIS 基本級 (下向)	6	日本車輛製造(株) 古居俊春 一般(社)愛知県溶接協会 平松政美 工業研究所 川尻鉦二	アルミニウム中板の MIG 溶接 ビード置き、隅肉および下向突合溶接のポイント
(実習) アルミニウム TIG 溶接専門級①、② JIS 専門級 (立向、横向)	6	日本車輛製造(株) 古居俊春 一般(社)愛知県溶接協会 平松政美 工業研究所 川尻鉦二	アルミニウム薄板の TIG 溶接 立向、横向突合溶接のポイント (裏当金の有無は受講生の希望による)
(実習) アルミニウム MIG 溶接専門級①、② JIS 専門級 (立向、横向)	6	日本車輛製造(株) 古居俊春 一般(社)愛知県溶接協会 平松政美 工業研究所 川尻鉦二	アルミニウム中板の MIG 溶接 立向、横向突合溶接のポイント (裏当金の有無は受講生の希望による)
(講義) 溶接部材の試験検査	3	一般(社)愛知県溶接協会 加藤喜久	溶接部材の試験および検査について
(実習) アルミニウム溶接部材の曲げ試験等	3	一般(社)愛知県溶接協会 加藤喜久 工業研究所 川尻鉦二	曲げ試験、硬さ試験、マクロ・顕微鏡試験

※ 実習は3人ずつ4班に分かれて行います。

《日 程 表》

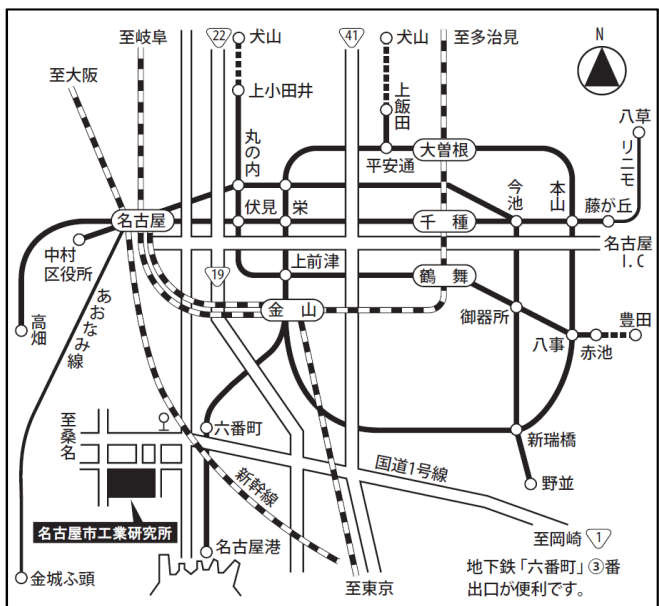
回	月/日 (曜日)	時間	午 前 (9:30~12:30)	会 場	午 後 (13:30~16:30)	会 場
1	1/17 (火)	6	アルミニウムの溶接法 (講義) 一般(社)愛知県溶接協会 加藤	第1 研修室	溶接機の取扱と安全作業 (実習) 一般(社)愛知県溶接協会 平松、蜷川 工業研究所 川尻	第1研修 室および 中間実験 工場2階
2	1/24 (火)	6	アルミニウム溶接の基礎 (実習) TIG 溶接 ① (1・2 班) MIG 溶接 ① (3・4 班) 日本車輛製造(株) 古居 一般(社)愛知県溶接協会 平松 工業研究所 川尻	中間実験 工場2階	アルミニウム溶接の基礎 (実習) MIG 溶接 ① (1・2 班) TIG 溶接 ① (3・4 班) 日本車輛製造(株) 古居 一般(社)愛知県溶接協会 平松 工業研究所 川尻	中間実験 工場2階
3	1/31 (火)	6	アルミニウム溶接の基礎 (実習) TIG 溶接 ② (1・2 班) MIG 溶接 ② (3・4 班) 日本車輛製造(株) 古居 一般(社)愛知県溶接協会 平松 工業研究所 川尻	中間実験 工場2階	アルミニウム溶接の基礎 (実習) MIG 溶接 ② (1・2 班) TIG 溶接 ② (3・4 班) 日本車輛製造(株) 古居 一般(社)愛知県溶接協会 平松 工業研究所 川尻	中間実験 工場2階
4	2/7 (火)	6	アルミニウム溶接専門級 (実習) TIG 溶接 ① (1・2 班) MIG 溶接 ① (3・4 班) 日本車輛製造(株) 古居 一般(社)愛知県溶接協会 平松 工業研究所 川尻	中間実験 工場2階	アルミニウム溶接専門級 (実習) MIG 溶接 ① (1・2 班) TIG 溶接 ① (3・4 班) 日本車輛製造(株) 古居 一般(社)愛知県溶接協会 平松 工業研究所 川尻	中間実験 工場2階
5	2/14 (火)	6	アルミニウム溶接専門級 (実習) TIG 溶接 ② (1・2 班) MIG 溶接 ② (3・4 班) 日本車輛製造(株) 古居 一般(社)愛知県溶接協会 平松 工業研究所 川尻	中間実験 工場2階	アルミニウム溶接専門級 (実習) MIG 溶接 ② (1・2 班) TIG 溶接 ② (3・4 班) 日本車輛製造(株) 古居 一般(社)愛知県溶接協会 平松 工業研究所 川尻	中間実験 工場2階
6	2/21 (火)	6	溶接部材の試験検査 (講義) 一般(社)愛知県溶接協会 加藤	第1 研修室	アルミニウム溶接部材の 曲げ試験等 (実習) 一般(社)愛知県溶接協会 加藤 工業研究所 川尻	中間実験 工場2階 その他

交 通

- 地下鉄 名港線「六番町」下車3番出口すぐ
- 市バス「六番町」下車すぐ
- 三重交通バス「名鉄バスセンター」3階から
乗車し「熱田六番町」で下車すぐ

お問い合わせ先

〒456-0058 名古屋市熱田区六番3丁目 4-41
名古屋市工業研究所機械金属部金属技術研究室
Tel(052)654-9880
Fax(052)654-6788
URL <http://www.nmiri.city.nagoya.jp>



FAX (052)654-6788

受講申込書

(あて先) 名古屋市長

平成 年 月 日

平成 23 年度 業界対応専門研修(溶接技術)に受講を申し込みます。

(ふりがな)

受講者氏名

(ふりがな)

会社名

(ふりがな)

代表者役職・氏名

〒

会社所在地

電話
ホームページ
アドレス

FAX

受講者 連絡先 〔上記会社所在地と異なる 場合、勤務地・ 工場名等を記入〕	〒 電話 FAX	連絡責任者 氏名	
		連絡責任者 所属・役職	
		主要製品	
受講者 所属(部課)		資本金	
受講者 担当業務		従業員数	

(ご記入頂きました個人情報、研修生への連絡など研修目的以外には使用しません)